

1	組織名称(略称)	IOWN Global Forum – Innovative Optical and Wireless Network (IOWN GF) https://iowngf.org/				
2	分類	活動目的	<input type="checkbox"/> 仕様策定 <input type="checkbox"/> 試験・認証 <input checked="" type="checkbox"/> その他(新たなコミュニケーション基盤の実現)	<input type="checkbox"/> 実装・検証 <input type="checkbox"/> 普及・啓発	オープンソース	該当なし
		対象技術分野	①通信技術(コア、インフラ関連)	対象サービス	サービスには該当なし	
	技術MAP	活動エリア	③モバイル系、固定系の両方の領域を対象に活動実施	活動領域	③NW(ネットワーク)領域の活動を主に、MDL領域の活動も実施	
3	目的	<p>現世代の通信・インフラ技術の限界を打破し、社会的課題の解決、スマートな世界を実現するためのパラダイムシフトが必要であり、本フォーラムでは、異なる産業界のデータ、活動、人が一体となって、人と社会がシームレスに連携したインテリジェントな社会を実現することを目指す。</p> <p>本フォーラムでは、これからの時代のデータや情報処理に対する要求に応えるために、以下に示す分野等における新規技術、フレームワーク、技術仕様、リファレンスデザインの開発を通じ、シリコンフォトニクスを含むオールフォトニクス・ネットワーク、エッジコンピューティング、無線分散コンピューティングから構成される新たなコミュニケーション基盤の実現を促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●先進的な光電融合技術を活用したフォトニクス関連研究開発 ●分散コンピューティング関連研究開発 ●スマートな世界をつくるユースケース・ベストプラクティスとそれを実現する研究開発 				
4	組織構成	<p>(1) 理事会</p> <p>(2) Steering Committee</p> <p>■Marketing運営委員会 マーケティング運営委員会は、社内外のマーケティング・コミュニケーション・プログラムを推進し、会員増強を支援することで、革新的光ワイヤレスネットワーク(IOWN)とIOWNグローバルフォーラム(IOWN GF)の認知度を高める。</p> <p>■Technology運営委員会 技術運営委員会は、技術ワーキンググループの監督を行い、IOWNグローバルフォーラムの細則、知的財産権ポリシー、運営手順の遵守を含め、ワーキンググループの管理と運営について理事会を支援する。</p> <p>■Vision運営委員会 ビジョン運営委員会は、ユーザー、顧客、ビジネス・バリューに関連する作業グループ(「Use Case Working Group」など)を監視、調整する。さらに、本委員会は、技術運営委員会と密接に協力して、ワーキンググループの活動を加速するために、機能と性能の要件および/または主要な技術能力を共有する。</p> <p>(3) Working Group (WG)</p> <p>■ユースケースWG IOWNグローバルフォーラムが提案する新しい機能や技術によって可能になる未来の革新的なユースケースシナリオの作成。</p> <p>■技術WG IOWNグローバルフォーラムで開発すべき技術領域、スコープ、コンテンツの特定を行う。</p>				
5	参加資格費	<p>設立メンバ(Founding Member): 会費不明</p> <p>スポンサーメンバ(Sponsor Member): 50,000 USD/year</p>				

		一般メンバ(General Member): 20,000 USD/year		
6	主要メンバ (2020年08月現在) (注1)	設立メンバ(3社): Intel, <u>NTT</u> , <u>SONY</u> (内日系2社) スポンサーメンバ(11社): 中華電信、Ciena、DELL Technologies, <u>富士通</u> 、 <u>古河電工</u> 、Microsoft、 <u>三菱電機</u> 、 <u>NEC</u> 、 <u>TOYOTA</u> 、DELTA (内日系5社) 一般メンバ(8社): <u>デロイトトーマツ</u> 、 <u>電通</u> 、 <u>Itochu Techno-Solutions Corp.</u> 、 <u>エクシオ</u> 、 <u>三菱ケミカル</u> 、 <u>SENKO</u> 、 <u>住友電工</u> 、 <u>YAZAKI</u> (内日系7社)		
7	他団体・組織との関係			
8	TTC活動との関連性 (注2)	TTCの専門委員会活動との関係(☑関係あり、☐関係なし) 関係する場合の専門委員会名(右欄より選択) 理由:	⑫Network Vision	⑩光ファイバー伝送
			アイテムを選択してください。	
9	活動状況	■ Fact sheets ・ Introduction to IOWN: A Smarter World 2030 ・ Vision 2030: A Smarter Better World for All https://iowngf.org/fact-sheets/ ■ White Papers 2019年10月 Digital Twin Computing White Paper 2020年6月 Innovative Optical and Wireless Network Global Forum Vision 2030 and Technical Directions https://iowngf.org/white-papers/ ■ Online member meeting 2020年9月14-18日 the first IOWN Global Forum Online Member Meeting		
10	設立時期	2019年10月		
11	本部所在地	記載なし		
12	関連標準化技術			
13	権利関係 (IPR Policy, Bylawsなど)	IPR Policy、Bylaws https://iowngf.org/join-forum/ より登録者情報を入力して参照可		
14	備考 (普及状況など)			
15	更新履歴	2020年08月07日	初版作成	担当: 荒木(NTT)

(2020年度版)

(注1) 日系企業とは親会社が日本企業かどうかで判断する。

(注2) 「TTC活動との関連性」とはTTCの専門委員会の活動と関連しているかを示す記載とし、理由には具体的な専門委員会名と関連している部分等を記載する。